# 事業概況一覧

OKIグループは、リアルな世界でのモノづくりと、機器群とクラウドとをリアルタイムに連携させるソリューションやサービスのコトづくりの両輪で、社会課題の解決を目指しています。この目指す姿の実現に向け、システムインテグレーションを得意とする「ソリューションシステム事業」と、モノづくりを強みとする「コンポーネント&プラットフォーム事業」が技術の融合を図り、お客様やパートナーとの協働・共創を通して、チームOKIで成長戦略を推進しています。

## ソリューションシステム

### 事業内容

OKI独自のデバイス群、音響・光センサーを特長としたセンシング技術、5Gをはじめとするネットワーク技術、AIデータ処理・運用などの技術やノウハウを活かし、社会のインフラを支え、お客様のDXを支援するさまざまなソリューション、プロダクト&サービスを提供しています。特に、交通、建設／インフラ、防災、金融・流通、製造、海洋などを注力分野として取り組んでいます。

### 売上高構成比

46.2%

### 事業領域

**■パブリックソリューション**
- 道路(ETC／VICS)、航空管制、防災、消防
- 中央官庁業務システム、政府統計システム
- 防衛システム(水中音響／情報)
- インフラモニタリング

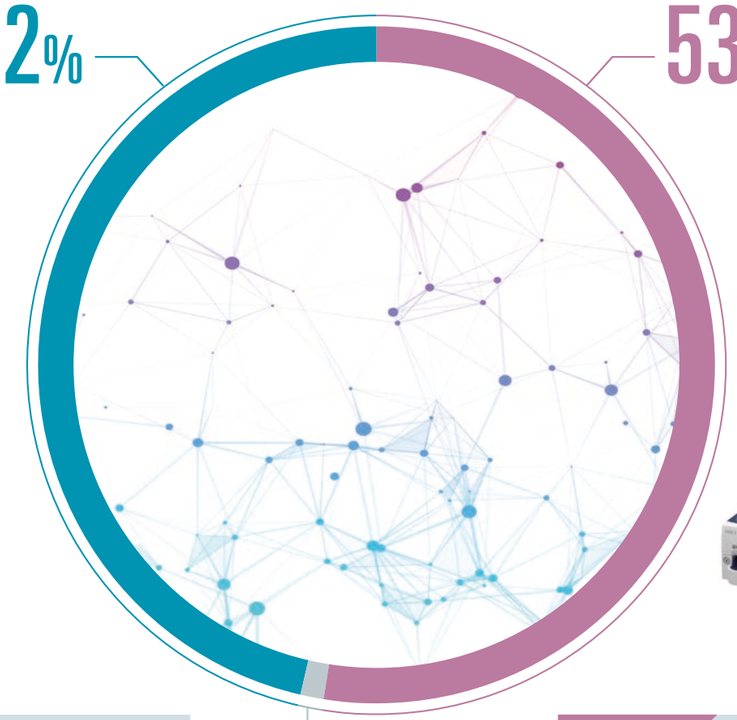
**■エンタープライズソリューション**
- キャリアネットワーク、映像配信、5G・ローカル5G
- 金融営業店システム、事務集中システム
- 鉄道発券システム、空港チェックインシステム
- 製造システム(ERP／IoT)

**■ DXプラットフォーム**
- AIエッジコンピューター、センサー、IoTネットワーク
- PBX、ビジネスホン、コンタクトセンター
- クラウドサービス

**■工事・保守サービス**

国内唯一の水中音響計測施設
「固定式計測バージ」

ゼロエナジー
高感度カメラ



その他
0.1%

## コンポーネント&プラットフォーム

### 売上高構成比

53.7%

### 事業内容

長い歴史で培った技術を活かしたさまざまなコンポーネントの開発・提供と、強みであるモノづくりそのものをプラットフォームとしてサービスを提供することで、社会課題の解決に貢献しています。なかでも、労働力不足の解決や働き方改革の実現につながる無人化・自動化・効率化や、感染症拡大に配慮したニューノーマルな社会において求められる非接触・非対面の実現に注力しています。

モノづくり総合サービス

新型つり銭機「CR-30」
紙幣部(右)、硬貨部(左)

A3モノクロLEDプリンター
COREFIDO　B842dn

### 事業領域

**■コンポーネント**
- ATM、現金処理機、営業店端末、予約発券端末、チェックイン端末、外貨両替機、ATM監視・運用サービス
- カラー・モノクロLEDプリンター、カラー・モノクロLED複合機、大判インクジェットプリンター、ドットインパクトプリンター

**■モノづくりプラットフォーム**
- 設計・生産受託サービス
- プリント配線基板
- 受託試験サービス

## TOPICS

### 特機システム事業の成長への取り組み

OKIは2022年4月、特機システム事業のさらなる成長への取り組みとして、YOKOGAWAグループの航空機用計器事業を取得するとともに、OKIの海洋音響関連事業子会社2社を合併しました。

航空機用計器事業の取得により、航空機装備品市場における技術とノウハウ、お客様基盤、海外市場への展開実績などを、OKIの持つお客様基盤・技術資産と掛け合わせ防衛市場・民間市場の両面で事業を拡大していきます。また、海洋音響関連事業子会社2社の合併により、海洋音響・船舶などに関連するお客様の多様なご要望にワンストップでお応えするとともに、ラギダイズ技術※・音響技術をコアに地球温暖化対策や海洋資源開発に貢献する会社として、海洋資源の保全、海洋データの収集および海洋事業者に向けたインフラ活用サービスなど新たな事業を展開していきます。

関連Webサイト　https://www.oki.com/jp/press/2021/10/z21058.html
https://www.oki.com/jp/press/2022/04/z22003.html

※ラギダイズ技術：耐環境性を備えていない製品やシステムに、耐熱や耐寒、防水、防塵、耐衝撃といった耐環境性を付与する技術。

## TOPICS

### OKIとリコー、A3モノクロプリンターのプリンターエンジンを共同開発

OKIと株式会社リコーは、A3モノクロプリンターのプリンターエンジン(印刷機構)を共同開発しました。両社の強みを持ち寄ってプリンターエンジンの開発を企画段階から協業し、開発期間を従来比で約3割短縮し、開発効率の向上を実現しました。印字部分には高精細・高信頼性を実現し装置の小型化に寄与するOKIのLEDプリントヘッドを採用、業務用途で重要となる幅広い用紙対応力や高信頼性を実現する用紙搬送機構をリコーが担うなど、両社の強みとなる技術を組み合わせています。

両社は今後も開発効率のより一層の向上に向けた取り組みを加速し、さまざまなパートナーとの協業を推進することで、顧客価値向上と効率的なモノづくりの実現に取り組んでまいります。

関連Webサイト　https://www.oki.com/jp/press/2022/01/z21092.html